

エコノフリー A

Type:EA-89

重油・軽油用 燃料油添加剤 (燃焼改善・発煙抑制・燃費節減型)

A重油(重油)や軽油を使用しているディーゼルエンジンは、通常の安定負荷運転時には良好な燃焼状態が保たれますが、始動時、低負荷運転時や、負荷変動が激しい時には燃焼状態が良好ではなくなるため、発煙が多くなったり、燃焼室の汚れが激しくなるなどエンジン、大気環境にとって好ましくありません。

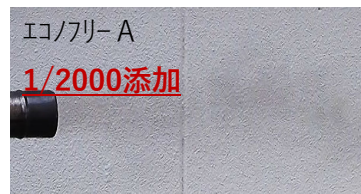
エコノフリーAは、燃料油に応じた添加率を添加することによって、発煙を抑制、燃焼を改善し、機関の汚れを軽減します。また添加剤費用を賄う燃費節減も可能です。

■発煙抑制テスト

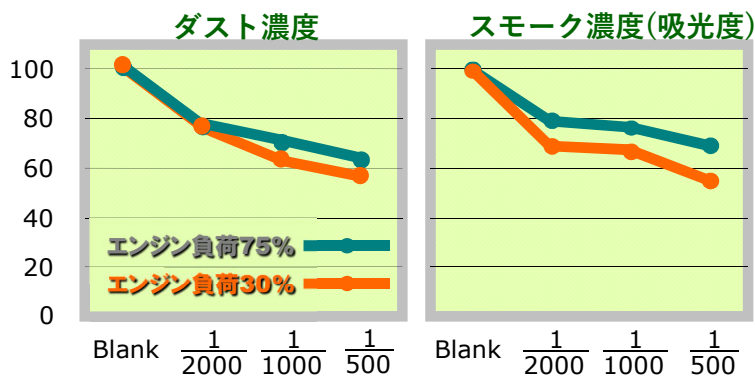
船舶用重油でテスト
(硫黄分50ppm以上)



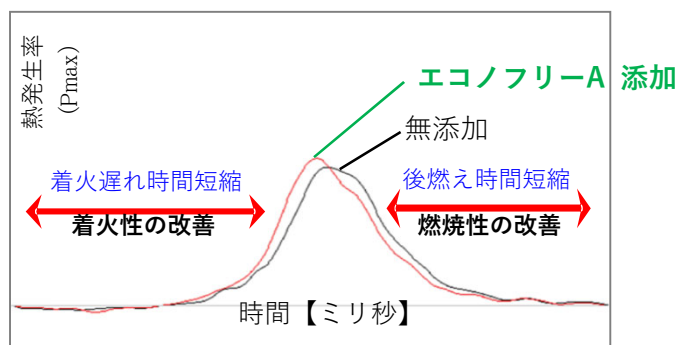
陸上用軽油でテスト
(硫黄分10ppm以下)



■エンジンテスト



■FIA・FCA (燃料油着火燃焼性試験装置) による燃焼改善効果



(裏面もお読みください。)

 日本油化工業株式会社

本社 〒231-0002 横浜市中区海岸通3-9 郵船ビル3階
神戸営業所 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-1-1

電話 045(201)8867 FAX 045(201)8358
電話 078(321)4105 FAX 078(321)4107
2021.01

性 状

- 外 観 : 暗褐色透明液体
- 動 粘 度 : 3.4 mm²/s @50℃
- 密 度 : 900 kg/m³@15℃
- 引 火 点 : 80℃ (タグ密閉式)
- 主 成 分 : 油溶性金属塩、界面活性剤、石油系溶剤

特 性

- 燃焼を促進させることにより、黒煙を抑制します。
- 燃焼を促進させることにより、燃費が改善されます。
- 燃焼室内の汚損が軽減され、保守整備費が低減できます。

使用 方 法

- 重油・A重油(硫黄分50ppm以上)の場合: 標準添加率は燃料油に対し 1/1000 です。
軽油(硫黄分10ppm以下)の場合: 標準添加率は燃料油に対し 1/2000 です。
- エコノフリーAは燃料油との混合性が良好ですが、補給前の燃料油タンクにエコノフリーAを投入し、その後補油(給油)することで、より混合が促進されます。

使用上の注意

- 使用方法に記載された燃料油の種類とそれ応じた添加率は守ってご使用下さい。
- 燃料油中に水分を多く含む場合、添加剤有効成分が分離をしてスラッジを生じる恐れがありますので、燃料油中の水分はドレン切りを励行するなどして十分水分除去した燃料油にご使用ください。
- 引火性がありますので火気に注意して下さい。
- 防護眼鏡・マスク・耐油性手袋等の保護具を着用して下さい。
- 応急処置
 - ・ 目に入った場合は直ちに多量の清水で15分以上洗って下さい。
 - ・ 皮膚に付着した場合は石鹸水でよく洗い皮膚用クリームを塗って下さい。
 - ・ 蒸気を吸った場合は新鮮な空気のある場所に移し、身体を保温して下さい。
- * 状況に応じて医師の診断を受けて下さい。

保管上の注意

- 火気厳禁
- 冷暗所に保管

荷 姿

- | | 重量(kg) | 寸法(WxDxH,cm) |
|-------------|--------|------------------|
| ● 200L ドラム缶 | 197.6 | φ 58.5 × 89 |
| ● 18L 石油缶 | 17.0 | 23.8 × 23.8 × 35 |



関 連 法 規

- 消防法 : 危険物第4類 第3石油類 危険等級Ⅲ